

2nd quarter (2011.7 ~ 2011.9)

---

# 2012年3月期2Q 決算説明会

2011年11月4日

すべての人に最高の余暇を



フィールズ株式会社



## Index

総括	3
連結P/L	4
遊技機販売実績	5
連結B/S(要約)	6
連結C/F計算書(要約)	7
セグメント別状況	8
エンタテインメント事業(グループ事業) 実質収益力	10
エンタテインメント事業(グループ事業) 総括	11
-モバイル・オンラインサービス分野	12
-スポーツ分野の事業再編について	13
-「月刊ヒーローズ」創刊	14
-「ベルセルク」公開決定	15
通期業績見通し(連結)	17
中期経営計画 進捗レビュー	19
ビジネススキーム	20
社会貢献活動	21

## 〈PS販売実績〉 ( )内は前年同期増減

- ・パチンコ1機種/パチスロ2機種販売、大型タイトル下半期集中

パチンコ遊技機販売	パチスロ遊技機販売
8.9万台 (13.7万台減)	6.1万台 (0.4万台減)

## 〈2Q累計 連結実績〉 ( )内は前年同期比

売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益
333.5億円(77.5%)	15.8億円(17.2%)	17.1億円(18.0%)	24.2億円(44.6%)

⇒ 子会社(JSM)の解散・清算に伴う繰延税金資産を計上

## 〈その他エンタテインメント〉

- ・「月刊ヒーローズ」2011年11月1日創刊 (小学館クリエイティブとのコラボレーション)
- ・映画「ベルセルク」2012年2月4日公開決定 (ルーセント・ピクチャーズエンタテインメント/企画・プロデュース)
- ・映画「ウルトラマン サーガ」2012年3月24日公開決定 (円谷プロダクション)

## PS(パチンコ・パチスロ)関連事業が下半期重視の計画のため、前年同期比で減

(単位:億円)

	2011年3月期				2012年3月期			
	1Q	2Q	2Q累計	通期	1Q	2Q	2Q累計	前年同期比
売上高	213.4	216.7	430.1	1,035.9	176.3	157.2	333.5	77.5%
販管費	53.1 (24.9%)	44.9 (20.7%)	98.0 (22.8%)	219.9 (21.2%)	53.0 (30.1%)	51.0 (32.4%)	104.0 (31.2%)	106.1%
営業利益	23.4 (11.0%)	68.4 (31.6%)	91.8 (21.3%)	131.3 (12.7%)	△2.2 (△1.2%)	18.0 (11.5%)	15.8 (4.7%)	17.2%
経常利益	25.1 (11.8%)	69.9 (32.3%)	95.0 (22.1%)	136.8 (13.2%)	△2.6 (△1.5%)	19.7 (12.5%)	17.1 (5.1%)	18.0%
四半期/当期 純利益	14.7 (6.9%)	39.5 (18.2%)	54.2 (12.6%)	75.2 (7.3%)	△2.8 (△1.6%)	27.0 (17.2%)	24.2 (7.3%)	44.6%

※2Q及び前年同期比につきましては、表上計算にて算出しております。

## 03. 遊技機販売実績

パチンコ: 1機種 8.9万台(前年同期13.7万台減)  
 パチスロ: 2機種 6.1万台(前年同期 0.4万台減)

販売台数	2011年3月期		2012年3月期		主なタイトル	
	2Q累計実績	通期	2Q累計実績	増減		
パチンコ機 (エヴァ:20.5万台)	22.6万台	26.2万台	8.9万台	△13.7万台	1Q	-
					2Q	CR浜崎あゆみ物語 7.2万台
					3Q	-
パチスロ機	6.6万台	21.7万台	6.1万台	△0.4万台	1Q	[前期継続] エヴァ～真実の翼～ (累計: 7.8万台) 2.2万台
						SAMURAI 7 1.2万台
					2Q	旋風の用心棒 2.3万台
		3Q	ラーゼフォン ストリートファイターIV			
合計	29.3万台	48.0万台	15.1万台	△14.1万台		

パチスロ:[継続]新鬼: 3.6万台、[継続]Sエヴァ1.0万台、カメラ:1.3万台  
 パチンコ:CRエヴァ～福音～:20.5万台

## 04. 連結B/S(要約)

(単位:百万円)

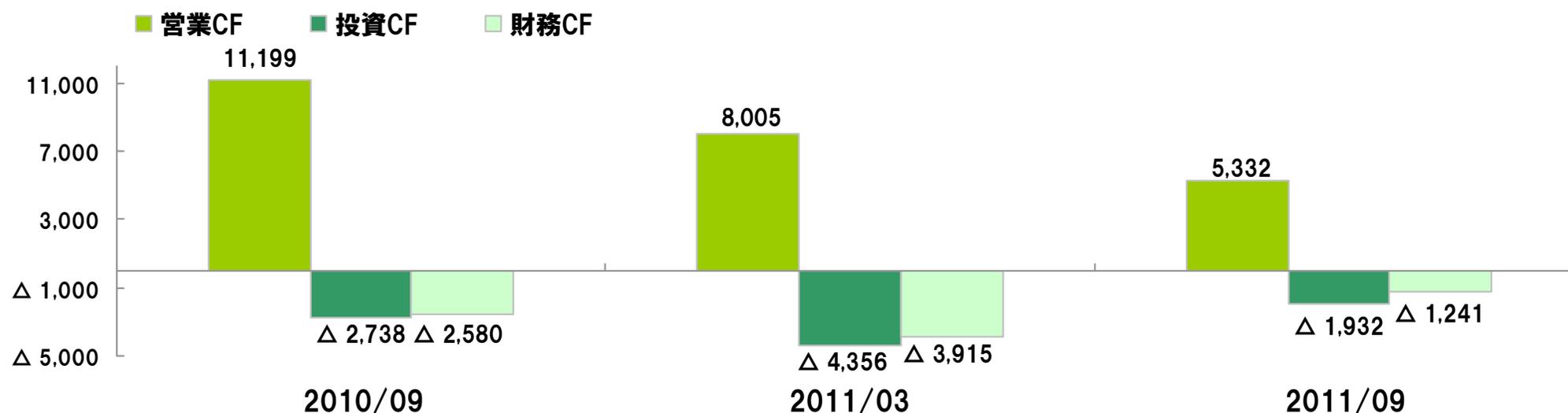
	10/09末	11/03末 ①	11/09末 ②	増減 (②-①)	主な増減要因(②-①)
<b>流動資産合計</b>	39,514	51,051	32,250	△18,801	遊技機販売に伴う売上債権の減少
(現金及び預金)	21,832	15,873	18,065	2,192	遊技機販売に伴う増加
(たな卸資産)	1,948	1,358	2,502	1,144	
<b>固定資産合計</b>	27,750	27,920	30,851	2,931	
(有形固定資産合計)	9,921	10,089	10,596	507	
(無形固定資産合計)	4,844	5,070	4,857	△213	
(投資その他の資産合計)	12,984	12,760	15,397	2,637	繰延税金資産の増加
<b>資産合計</b>	67,265	78,971	63,102	△15,869	

<b>流動負債合計</b>	17,028	27,587	10,205	△17,382	遊技機販売に伴う仕入債務の減少 未払法人税等の減少
(短期借入金)	-	85	85	0	
<b>固定負債合計</b>	4,526	4,362	4,211	△151	社債の償還
<b>負債合計</b>	21,555	31,949	14,417	△17,532	
<b>純資産合計</b>	45,709	47,021	48,685	1,664	利益剰余金の増加
<b>負債純資産合計</b>	67,265	78,971	63,102	△15,869	

## 05. 連結C/F計算書(要約)

(単位:百万円)

	2011年3月期		2012年3月期	
	2Q累計	通期	2Q累計	要因
営業活動によるキャッシュ・フロー	11,199	8,005	5,332	売上債権の減少 仕入債務の減少 法人税等の支払 24,829 △14,678 △4,142
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,738	△4,356	△1,932	有形固定資産の取得による支出 無形固定資産の取得による支出 投資有価証券の取得による支出 △816 △531 △400
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,580	△3,915	△1,241	配当金の支払 社債の償還による支出 △829 △370
現金及び現金同等物に係る換算差額	△4	△7	△5	
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	5,875	△274	2,153	
現金及び現金同等物の期首残高	15,906	15,906	15,632	
現金及び現金同等物の期末残高	21,782	15,632	17,785	



## 06. セグメント別状況

## 概ね見込み通り進捗

(単位:百万円)

		PS	①	②	③	① ② ③	調整額	連結	個別	連単 倍率
			モバイル	スポーツ エンタテイン メント	その他	3セグメント 単純合計				
2012年 3月期 2Q 累計	売上高	29,568	1,149	1,031	2,299	4,479	△696	33,352	28,481	1.2倍
	営業利益	1,711	62	△34	△139	△111	△18	1,582	1,858	0.9倍
2011年 3月期 2Q 累計	売上高	38,499	1,059	1,082	2,615	4,756	△243	43,012	37,005	1.2倍
	営業利益	9,109	199	△140	58	117	△44	9,182	9,196	1.0倍
増減	売上高	△8,931	90	△51	△316	△277	△453	△9,660	△8,524	-
	営業利益	△7,398	△137	106	△197	△228	26	△7,600	△7,338	-

## エンタテインメント事業(グループ事業)

## 07. エンタテインメント事業(グループ事業) 実質収益力

一部モバイル関連企業で投資発生、実質収益力向上による業績寄与を目指す

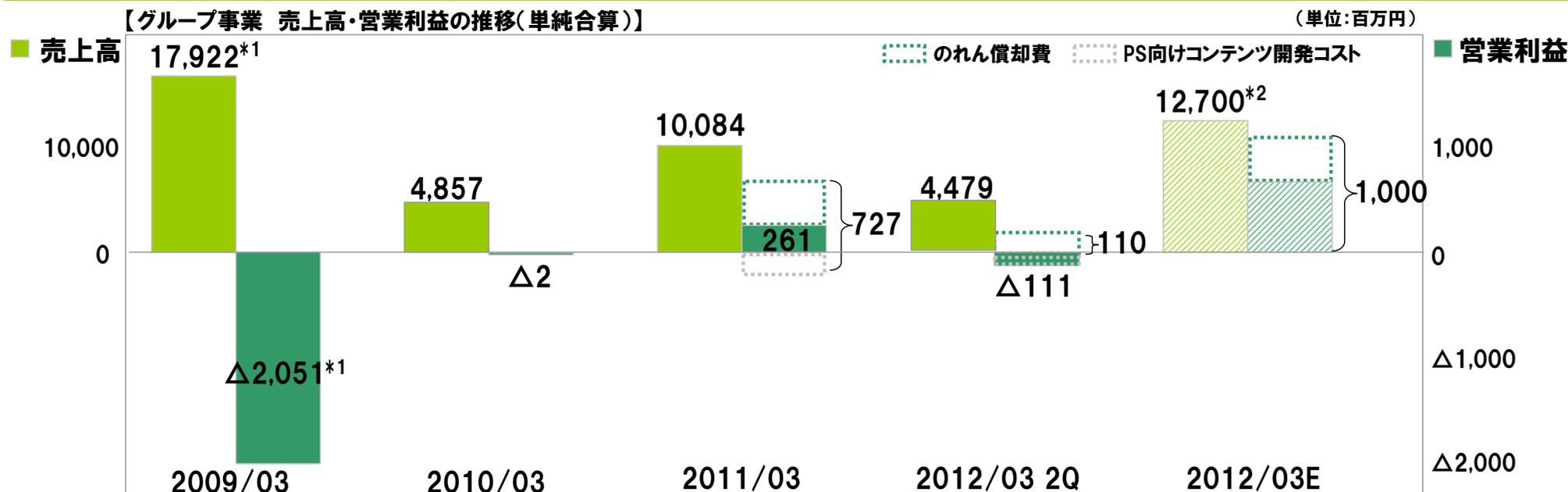
(単位:百万円)

2012年3月期 2Q累計	PS	セグメント別 グループ事業収益力			合計
		モバイル	スポーツ エンタテインメント	その他	
売上高	29,568	1,149	1,031	2,299	4,479
営業利益 ①	1,711	62	△34	△139	△111
のれん償却額*		-	-	136	136
グループ共有コンテンツ 開発投資コスト		-	-	85	85
小計 ②		-	-	221	221
グループ事業 実質収益力 ①+②		62	△34	82	110

出所: フィールズ

\* 定額償却を表記しています。

## 08. エンタテインメント事業(グループ事業) 総括



## 第2四半期 総括

## &lt;エンタテインメント事業トピックス&gt;

## 【モバイル・オンラインサービス分野】

- ・ PS関連コンテンツを活用したサービス拡充へ
- ・ PS以外の領域は研究・開発及び投資を推進中

## 【スポーツ分野】

- ・ 事業再編:JSMの簡易吸収分割、特別清算を実施

## 【IP開発・創出】

- ・ 月刊コミック「ヒーローズ」創刊
- ・ アニメーション映画「ベルセルク」公開決定
- ・ 映画「ウルトラマン サーガ」公開決定

出所: フィールズ

\*1 2009年3月期の売上高・営業利益には、旧ゲーム・フィールド(消滅セグメント)の数値が含まれています。

\*2 売上高については連単差で表記

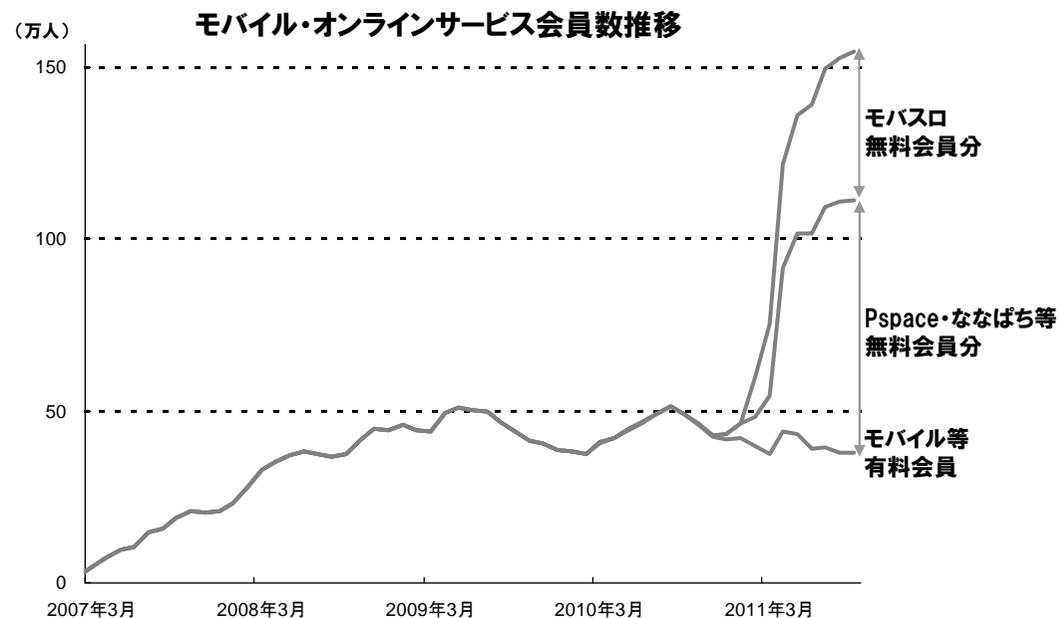
## モバイル関連事業:(株)フューチャースコープ/アイピー・ブロス(株) 有料会員数の拡大に向け積極的な投資を継続中

### <PS関連コンテンツ>

- ・ 各種サービスへの投資
- ・ 有料会員数の拡大に向けた諸施策を推進

### <PS関連以外のコンテンツ>

- ・ グループのコンテンツ資産を活用した研究・開発
- ・ オンラインサービス分野の収益を高めるべく、取り組みを推進



4月

5月

6月

9月



「ななばち」サービスイン  
9月時点で  
全21機種のラインナップ



エヴァコンテンツの充実化  
5月まで3ヶ月連続で  
エヴァシリーズ・リリース



6月スマートフォン対応開始  
9月アプリ提供開始  
登録ユーザーの拡大を図る

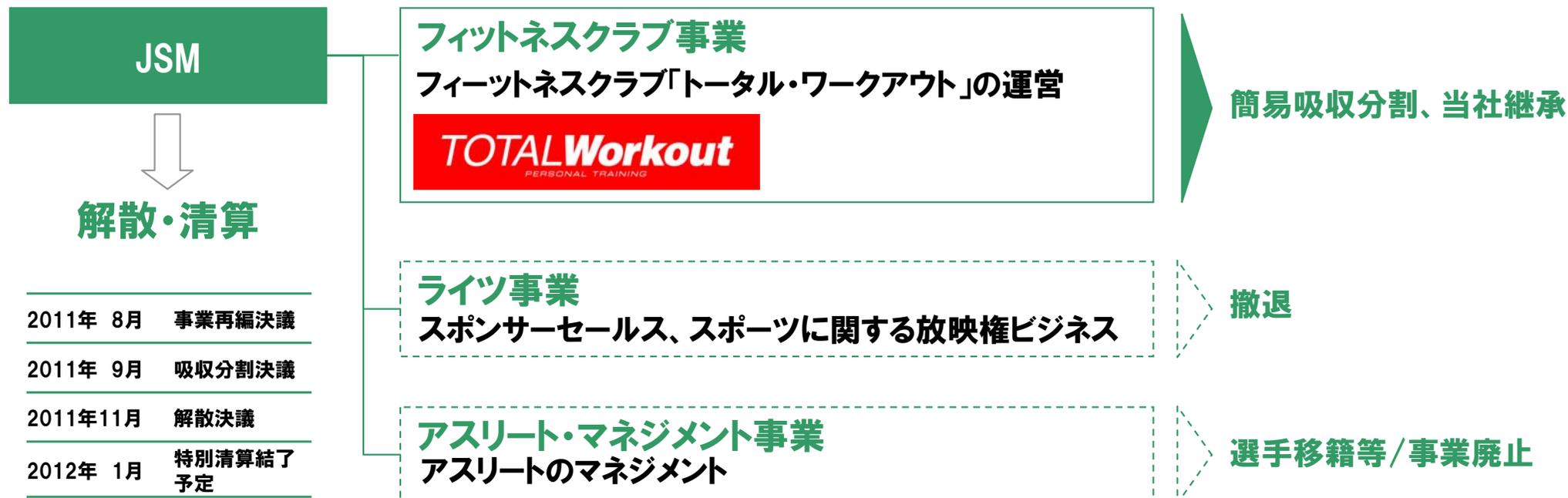


フィールズモバイル内に  
バーチャルホール  
「フィーパラ」サービスイン

## 10. エンタテインメント事業 -スポーツ分野の事業再編について

スポーツ分野の抜本的な事業再編を実施

ジャパン・スポーツ・マーケティング(株)の簡易吸収分割・特別精算



## 2Q累計P/Lに与える影響

・JSMの解散・清算に伴い、繰延税金資産を計上

# 11. エンタテインメント事業 -「月刊ヒーローズ」創刊

## コンテンツ開発関連(IP開発・創出): (株)ヒーローズ 未来形コミック「月刊ヒーローズ」創刊



### 〈創刊までの背景〉

- PS関連に適した優良IP(知的財産)が枯渇、IP創造の必要性
- 2010年4月 小学館グループ/(株)小学館クリエイティブと「(株)ヒーローズ」設立
- 2011年11月1日「月刊ヒーローズ」創刊(毎月1日発売)

### 〈コンセプト/特徴〉

- コンセプト:「ヒーロー」というテーマを通じて、日本のみならず「世界に通じるコミック雑誌」を目指す
- メジャー漫画雑誌としての地位を確立する
- 独自の流通網を構築

### 〈今後の展開〉

- 新コンテンツを続々と追加
- PS関連を含めた多様なメディアでクロスメディア展開を加速

## 12. エンタテインメント事業 -「ベルセルク」公開決定

### 映像関連(アニメ分野): ルーセント・ピクチャーズエンタテインメント(株) 劇場アニメーション「ベルセルク 黄金時代篇 I 覇王の卵」公開決定

#### ベルセルク 黄金時代篇 I 覇王の卵



- ・原作 三浦建太郎
- ・監督 窪岡俊之
- ・企画・プロデュース ルーセント・ピクチャーズエンタテインメント
- ・制作 スタジオ4℃
- ・配給 ワーナー・ブラザーズ映画  
(敬省略)

#### 〈公開までの背景〉

- ・アニメ/立体映像事業を手掛けるルーセント・ピクチャーズエンタテインメント(株)の設立時から企画・プロデュースを進めている大型プロジェクト
- ・2012年2月 第1弾公開

#### 〈コンセプト/特徴〉

- ・圧倒的世界観で描かれる不朽の傑作「ベルセルク」を完全映画化
- ・単行本は日本のみならず米・露・仏・独・伊など全世界で累計3,000万部を突破する超大作
- ・国内最高峰の技術を誇るアニメーションスタジオ/スタジオ4℃が制作

#### 〈今後の展開〉

- ・3部作構成、順次公開
- ・多様なメディアでのタイアップ企画を推進中

## 2012年3月期 通期見通し

## 13. 通期業績見通し(連結)

通期見通し変更無し

下半期に複数の大型タイトル投入予定

(単位:億円)

	2011年3月期		2012年3月期				概要
	2Q累計	通期	2Q累計	通期計画	前年同期比	計画進捗率	
売上高	430.1	1,035.9	333.5	1,000.0	96.5%	33.4%	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 下半期にパチンコ・パチスロとも市場の活性化を牽引できる複数の大型タイトルを投入予定</li> <li>■ 通期見通し:変更無し</li> <li>■ 2Q期末配当:2,500円 期末配当:2,500円</li> </ul>
販管費	98.0 (22.8%)	219.9 (21.2%)	104.0 (31.2%)	240.0 (24.0%)	109.1%	43.3%	
営業利益	91.8 (21.3%)	131.3 (12.7%)	15.8 (4.7%)	140.0 (14.0%)	106.6%	11.3%	
経常利益	95.0 (22.1%)	136.8 (13.2%)	17.1 (5.1%)	140.0 (14.0%)	102.3%	12.2%	
四半期/当期純利益	54.2 (12.6%)	75.2 (7.3%)	24.2 (7.3%)	80.0 (8.0%)	106.4%	30.3%	

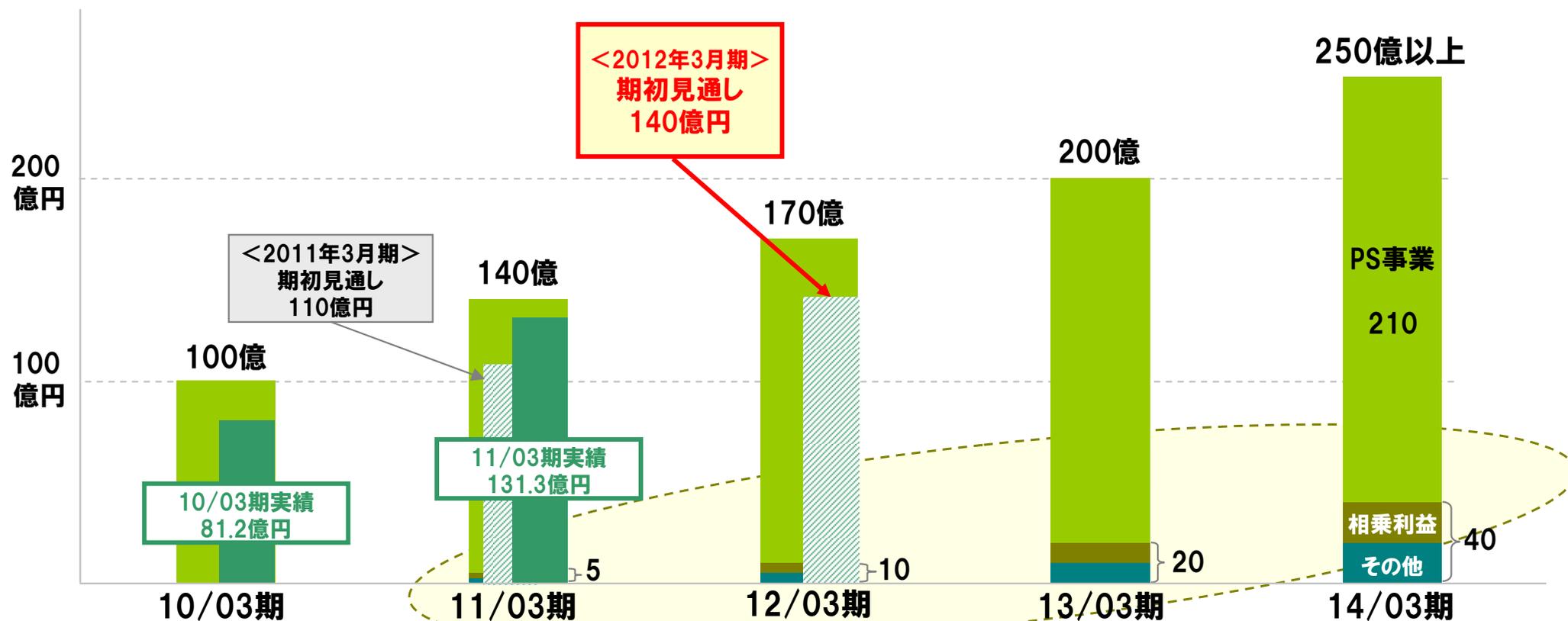
※前年同期比につきましては、表上計算にて算出しております。

ご参考

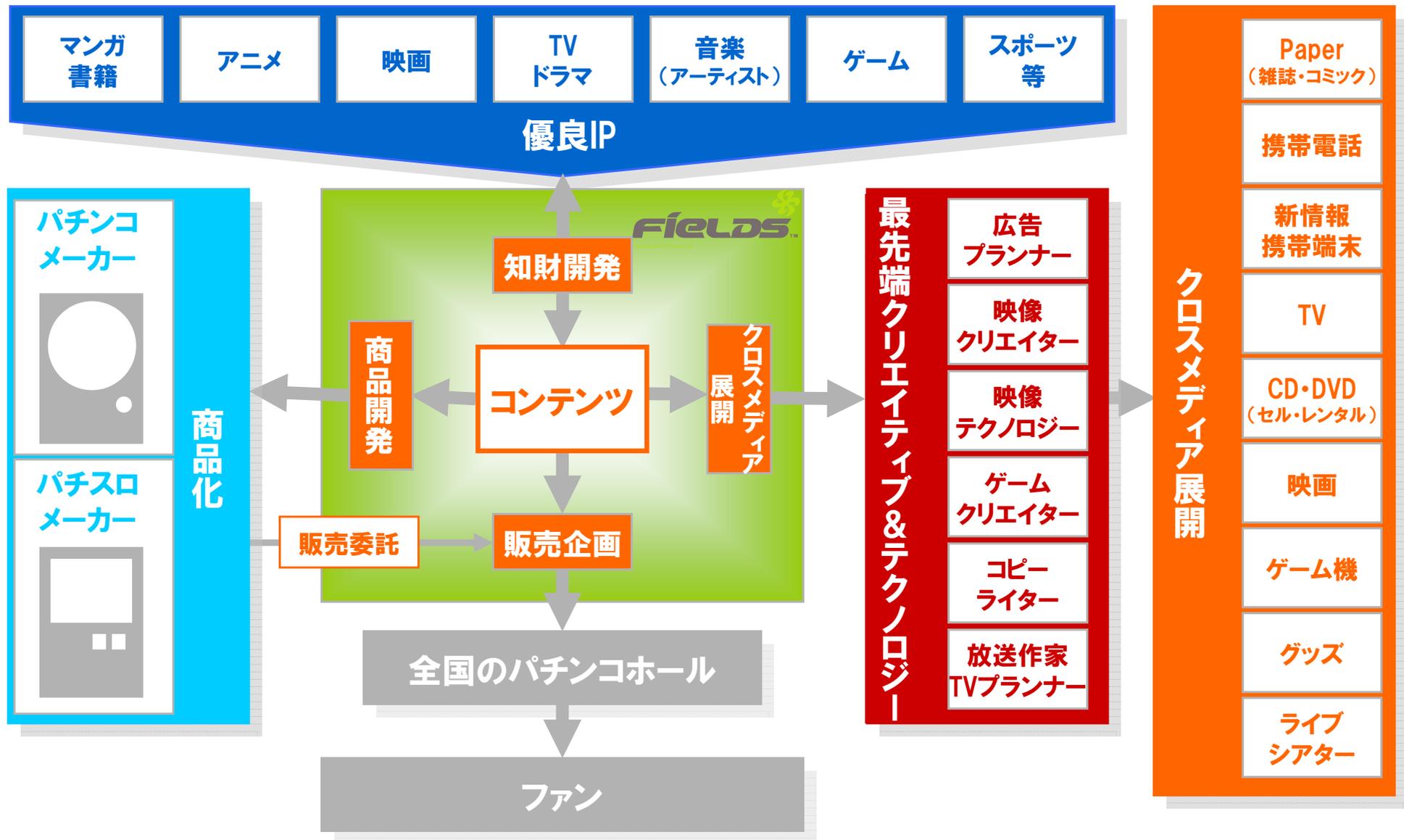
# 14. 中期経営計画 進捗レビュー

## 2014年3月期 250億円以上目標

グループ・協業利益20%寄与目標



# 15. ビジネススキーム



## 16. 社会貢献活動

## 「ウルトラマン基金」を設立し支援活動を実施



被災地の子供たちの、今と未来を支援する基金。

ウルトラマン基金 ULTRAMAN FOUNDATION

<http://www.ultraman-kikin.jp/>

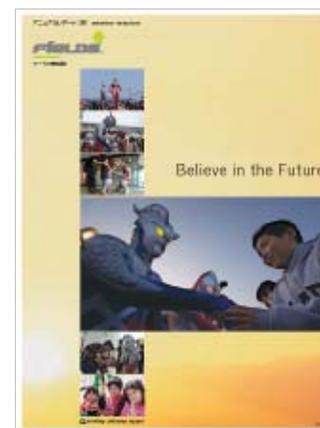
(株)円谷プロダクション並びにグループ内の賛同企業各社では、東日本大震災において被災された皆様、とりわけ未来への希望の光である子供たちに心からのエールと物資を贈り、そして子供たちの未来のために永続的に支援活動を展開する、「ウルトラマン基金」を設立しました。

2011年4月10日に宮城県石巻市、南三陸町、気仙沼市の3ヵ所で行った支援物資の提供や子供たちに笑顔を取り戻してもらうためのウルトラヒーローショーは、その後も活動範囲を拡げ、千葉県、福島県、岩手県においても同様の取り組みを行いました。

「ウルトラマン基金」では、今後も寄付金の贈呈のみならず、被災者の皆様へ物心両面からのご支援を継続的に実施していきます。

### ウルトラマン基金の主な活動実績

4月10日	宮城県石巻市、南三陸町、気仙沼市への支援訪問
5月19日	宮城県への3,000万円寄付金贈呈
5月29日	千葉県旭市への支援訪問
7月 9日	福島県への2,000万円寄付金贈呈、及び福島県須賀川市への訪問
7月10日	福島県郡山市「ビッグパレットふくしま」への支援訪問
8月 5日	宮城県石巻市への支援訪問
9月16日	岩手県への2,000万円寄付金贈呈、マイクロバス贈呈
9月17日	岩手県宮古市・大槌町への支援訪問



### 〈当社グループのCSR活動〉

CSR活動の詳細につきましては、

『**アニュアルレポート2011**』P14「**特集：東日本大震災の影響と復興**」P28「**社会的責任を果たすために**」

をご参照下さい。

▼アニュアルレポート2011 IRサイト掲載ページ

[http://www.fields.biz/ir/j/library/annual\\_report/](http://www.fields.biz/ir/j/library/annual_report/)

本資料に掲載されている弊社の計画、戦略、予想などは、すでに確定した事実を除き、潜在的リスクや不確定要素を含んでおり、その内容を保証するものではありません。

潜在的リスクや不確定要素には、弊社の主たる事業領域でありますパチンコ・パチスロ市場を中心とした経済環境、市場における競争状況、弊社の取扱商品等が考えられますが、これに限るものではありません。

## お問い合わせ先

コーポレートコミュニケーション室 IR課

TEL : 03-5784-2109

E-mail : [ir@fields.biz](mailto:ir@fields.biz)